



徳江大橋補修 2億617万円

老朽化及び福島県沖地震の影響を受けた徳江大橋の安全性確保のため、補修工事を実施。令和7年度まで実施予定。



防災行政無線更新 1億1,565万円

老朽化した防災行政無線システムを更新するとともに、各地区からの要望を受け、新たに2箇所（板橋南、石母田）の無線設備を設置。



防犯灯LED化 2,306万円

防犯灯のLED化、新設、更新を実施し、ランニングコスト減少と省エネルギーに配慮した安全・安心な生活環境を整備。（LED化350箇所、新設20箇所、更新2箇所）



農業経営の支援 4,197万円

農業機械導入支援事業補助金、害虫防除費補助、認定農業者等免許取得支援事業など、資材高騰する中、各種補助制度を実施し持続可能な農業経営を支援。



商工業経営の支援 156万円

中小企業等が町内で安心して経営できるよう、創業準備期から切れ目ない伴走支援を国や県、商工会、金融機関と連携し実施。（創業応援利子補給3件、人材育成事業補助金3件）



農産物PR事業 531万円

交流のある県外自治体などで農産物のPR販売を行い、国見町の農産物の美味しさや品質の良さを消費者に対面方式で直接説明し、風評払拭とブランド化を図った。



国見町CIロゴデザイン 1,005万円

町の理念や個性を象徴する「顔」として、ロゴデザインを制作。町のシンボルとして一体感を育むとともに、町外への魅力発信やブランド力向上に役立ち、広報紙やイベントなどさまざまな場面で活用していく。



移住定住支援 699万円

移住、住宅取得、空き家改修、お試し滞在宿泊費補助など移住者や移住者潜在層への支援を実施し、移住定住の拡大を図った。（移住支援3件、住宅取得支援7件、空き家改修支援1件）



観光パンフレット作成 439万円

町内の周遊性を高め、観光資源や地元店を認知していただき、観光と消費の活性化を図るため、人気旅行ガイドブックと連携し、観光パンフレットを作成。



ふるさと納税事業 3億710万円

国見町の特産品及び魅力を全国に幅広く発信するとともに、自主財源の確保を図った。
令和6年度 寄付額 3億1,607万円
寄付者数 4,930人



合併70周年記念事業 866万円

町村合併70周年として、記念式典の開催、広報紙デジタルアーカイブ化、特設サイトの開設を実施。



盆地と里の芸術祭 294万円

地域資源を活用したまちづくりや創作活動に取り組むプレイヤーが集うイベントを開催。町の認知度向上とその感性や柔軟な発想を取り入れたまちづくりを展開。

みんなが主役の 地域づくりを 目指して

一方で、人口減少や少子高齢化は、国見町にとって避けられない現実です。しかし、この町には豊かな自然と歴史、誇れる文化、そして何より町民の皆さんの温かいつながりがあります。私はこの強みを最大限に生かし、町民一人ひとりが主役のまちづくりを進めていきます。行政が一方的に進めるのではなく、町民の皆さんと共に考え、共に取り組み、共に未来を形づくること、この町のあるべき姿だと思います。対話と協働の姿勢を大切に、皆さんと力を合わせて、誰もが安心して誇りを持てる町を築くため、これからも全力で挑戦していきます。

令和6年度は、まちづくりの指針である「第6次国見町総合計画」の4年目にあたり、これまで先人たちが培ってきた思いや施策をしっかりと受け継ぎながら、町民の皆さんの暮らしに直結する取り組みを進めました。子育て分野では、給食費無償化や出産・入園入学祝金により、子育て世帯の負担軽減と子どもたちが健やかに成長できる環境を整えました。健康づくりでは、予防接種の充実や健康運動教室など、病気の予防と健康長寿を推進しました。さらに、観光パンフレットの作成や移住定住支援、農商工業への補助制度とおして、地域の活力を育みました。安全面では、防災行政無線の更新、橋梁の補修、防犯灯のLED化など、安全・安心な生活基盤の整備にも取り組みました。

対話と協働でひらく 新しい未来へ



国見町長 村上 利通

令和6年度に実施した

主要施策

さまざまな事業の中から、新規施策・主要施策の一部を紹介します。



予防接種事業 8,725万円

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、帯状疱疹など、全年代に必要な予防接種を実施し、各種感染症の発生、重症化、まん延を防ぎ、町民の健康を保持。



健康・介護予防 2,643万円

健康増進として健康運動教室や健康フェスタを実施し、高齢者の介護予防として、いきいきサロンや生きがいデイサービスを展開するなど、町民の健康長寿を推進。



社会福祉・健康



子育て・教育



生活・防犯・安全



産業振興



観光・移住定住



まちづくり



国見小学校・柏葉体育館空調設備整備 8,069万円

空調を整備し、近年の猛暑から子どもたちの健康を守り、快適な学習環境を確保。また、災害時の指定避難所としての機能も向上。



給食費の無償化 4,237万円

子育てしやすい環境を目指し、幼稚園、小学校、中学校の給食費を無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。



妊娠・出産・入園入学祝金 814万円

次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、子育てに伴う経済的負担の軽減を図り、子どもの健やかな成長を支援。
○妊娠・出産祝い金45人
○入園37人、小学校44人、中学校61人